

普通科生物19班

除草剤を作ろう

班員 川崎広太郎 伊達直斗 指導者 寺田侑世先生 飯干英治先生
高島庵 田口春柊 甲斐倭志

研究の動機

身近で雑草を除去することがあり大変だったので、安全かつ効率的に除去できる除草剤を作ることはできないかと思ったため。

先行研究

- ・酸性のものが一番効果が出るのがはやかった。
- ・お湯は熱による効果がある。
- ・塩は結果が分かっていた。

研究方法

- ①雑草を採取する。
- ②酢、重曹、お湯、砂糖、塩を準備する。
- ③1日おきに撒き、観察する。



必要な道具

- ・酢
- ・砂糖
- ・重曹(濃度5~10%)
- ・お湯
- ・土
- ・雑草(2種)
- ・植木鉢

仮説

酢	重曹	砂糖	お湯	塩
○	○	△	×	△

- ・酢、重曹などは、効果があると思う。
- ・塩は効果はあるが土地に悪いと思う。
- ・お湯は水をかけているのとあまり変わらないと思う。

研究計画

4~5月	研究計画
6~7月	雑草の用意
夏休み	
9~10月	実験・観察
11~12月	まとめ・考察

参考文献

[除草剤を手作りで代用しよう！酢・クエン酸・重曹・塩でできる？ | タスクル \(taskle.jp\) tyuu02.pdf \(osaka-izumi.lg.jp\)](#)